



第67期 報告書

2013.3.1 ▶ 2014.2.28

株式会社 オンワードホールディングス

証券コード 8016



代表取締役会長兼社長 廣内 武

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

2014年2月28日をもって、第67期の事業年度を終了いたしました。ここに第67期報告書をお届けし、事業の概況等につきましてご報告申し上げます。

当社グループは、「人々の生活に潤いと彩りを与えるおしゃれの世界」を事業領域に定め、「ファッション」を生活文化として提案することによって新しい価値やライフスタイルを創造し、人々の豊かな生活づくりへ貢献することを経営理念としております。

今期、当社グループは収益拡大をはかるため選択と集中をさらに進め、基幹事業や主力ブランドの拡大を積極的に推進いたしました。

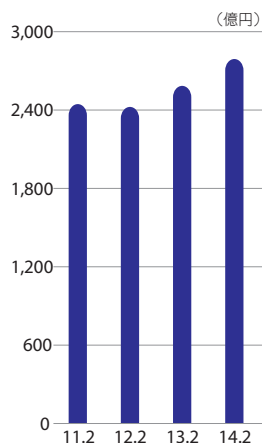
国内事業につきましては、株式会社オンワード樫山をはじめ各社が上期は順調に推移したものの、下期は悪天候や節約志向の高まりにより厳しい結果となりました。

海外事業につきましては、欧州地区が回復基調になってまいりましたが、事業拡大を進めるための先行的な投資もあり、収益改善に至りませんでした。

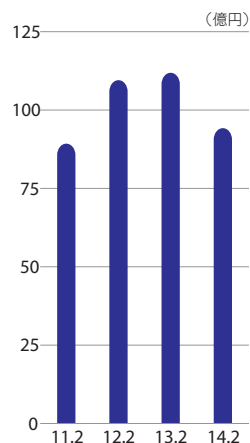
次期につきましては、国内事業の収益拡大を推進するとともに海外事業の収益の改善に向け運営強化をはかってまいります。

株主の皆様には、今後とも変わらぬご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。

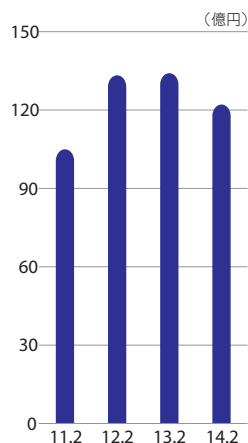
連結売上高



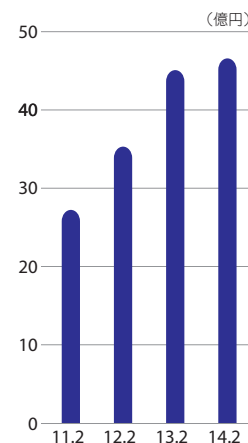
連結営業利益



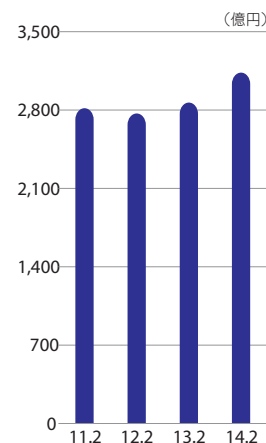
連結経常利益



連結当期純利益



連結総資産



(百万円)

| | 2011.2 | 2012.2 | 2013.2 | 2014.2 |
|-----------------|---------|---------|---------|---------|
| 連結売上高 | 244,550 | 242,402 | 258,369 | 279,073 |
| 連結営業利益 | 8,928 | 10,953 | 11,192 | 9,422 |
| 連結経常利益 | 10,497 | 13,329 | 13,405 | 12,211 |
| 連結当期純利益 | 2,722 | 3,529 | 4,503 | 4,658 |
| 連結総資産 | 281,642 | 276,939 | 286,779 | 313,430 |
| 連結純資産 | 158,744 | 157,302 | 165,372 | 175,028 |
| 連結1株当たり当期純利益(円) | 17.38 | 22.52 | 28.71 | 29.69 |

事業環境と業績全般について



「23区」

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府や日銀による経済対策や金融政策の効果などから円高の是正、株高が進み、企業収益の改善や個人消費の持ち直し傾向が見られるなど、緩やかな回復基調となりました。しかしながら、欧州債務問題の長期化や新興国経済の成長鈍化など世界経済の下振れリスクによる影響が懸念され、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当アパレル・ファッション業界では、株高による資産効果と消費マインドの回復から高額品を中心とした高付加価値商品に堅調な動きが見られましたが、10月以降は消費税率引き上げの決定や、台風などの悪天候の影響もあり、厳しい状況となりました。

このような経営環境のなか、当社グループは国内事業につきましては、株式会社オンワード樫山を中心に選択と集中をさらに進め、基幹事業や主力ブランドの収益拡大を積極的に推進いたしました。

海外事業につきましては、欧州事業会社の再編を進め、「オンワードラグジュアリーグループ」として、イタリアのジボ・コーとジルサンダーの両グループの統合を実施いたしました。アジア地区では、既存事業の収益確保とアセアン地域への新規開拓を進めました。北米地区では、今後の事業拡大のため企画部門の充実やブランド開発を実施いたしました。

第67期(2014年2月期)連結業績実績

| | | | |
|-------|--------------|-------|--------|
| 売上高 | 2,790億 73百万円 | (前期比) | 8.0%増 |
| 営業利益 | 94億 22百万円 | (前期比) | 15.8%減 |
| 経常利益 | 122億 11百万円 | (前期比) | 8.9%減 |
| 当期純利益 | 46億 58百万円 | (前期比) | 3.5%増 |

事業セグメント別の概況

■アパレル関連事業

国内事業につきましては、株式会社オンワード樫山におきまして、上期は基幹ブランドを中心に順調に売上拡大するとともに、メンズ部門が回復基調となりました。しかしながら、下期は、悪天候や節約志向の高まりにより、厳しい結果となりました。そのなかでネットビジネスは、株式会社オンワード樫山をはじめ各社ともに年間を通じ順調に推移し計画以上の業績となりました。

海外事業につきましては、欧州地区では、ジョゼフグループの業績が大きく改善し、ジボ・コーグループも

売上拡大と安定的な利益体制ができました。一方、ジルサンダーグループは事業拡大を進めるなかで、先行的な投資により減益となりました。アジア地区、北米地区では、売上は確保できたものの、不安定な国際情勢や経済環境に加え、新たな拡大に向けた投資などにより費用が増加し減益となりました。

■アパレル関連事業

| | | | |
|------|--------------|-------|--------|
| 売上高 | 2,620億 75百万円 | (前期比) | 8.0%増 |
| 営業利益 | 116億 34百万円 | (前期比) | 19.7%減 |



「ジョゼフ」 ニューヨーク マディソン店

■その他の事業

サービス関連事業につきましては、設計・施工事業の株式会社オンワードクリエイティブセンターおよびファッション物流事業のアクロストランスポート株式会社の売上拡大は計画通りに進みましたが、コストアップなどの影響により利益は前年を下回りました。また、リゾート関連事業につきましては、順調に推移し増収増益の業績をあげることができました。

■その他の事業

| | |
|------|------------------------|
| 売上高 | 169億 97百万円 (前期比 8.3%増) |
| 営業利益 | 2億 89百万円 (前期比 13.0%減) |



オンワードビーチリゾートグアム



アクロストランスポート

次期の見通し



「組曲」

今後の見通しにつきましては、わが国経済は、緩やかな回復基調となりましたが、今年の4月に実施された消費税率の引き上げによる影響や、海外における政治情勢からの経済不安など、経営環境は不透明な状況が続くと思われま

す。このような経営環境のなか、当社グループは、国内事業、海外事業とも選択と集中をさらに進め、基幹事業および主力ブランドへ必要な投資を行い安定的で収益性の高い事業の拡大を確実に進め、今後成長が見込める分野や市場に向けた新規ビジネスの開発・進出を積極的に推進し成長スピードをあげてまいります。

国内事業につきましては、株式会社オンワード樫山を中心に、国内アパレル関係の子会社は、顧客視点による質の高い商品・環境・サービスの追求をさらに進めるとともに、オンワードグループの総合力を活かした新たな事業にも取り組んでまいります。海外事業につきましては、欧州地区において各社の事業拡大と経営の効率化により収益性を高めながら、機構再編による事業の一体化を進め、安定的で生産性の高い組織体制を構築してまいります。アジア・北米地区において中期的な視野で必要な投資を行い、成長性を高めてまいります。

第68期(2015年2月期)連結業績予想

| | | | |
|-------|---------|------|---------|
| 売上高 | 2,907億円 | (前期比 | 4.2%増) |
| 営業利益 | 123億円 | (前期比 | 30.5%増) |
| 経常利益 | 137億円 | (前期比 | 12.2%増) |
| 当期純利益 | 54億円 | (前期比 | 15.9%増) |



「ジル・サンダー」

ライフスタイル型新ショップ『シェアパーク』 ららぽーとTOKYO-BAYに1号店をオープン



「シェアパーク」ららぽーとTOKYO-BAY店

株式会社オンワード樫山は、2014年3月に大人のカジュアルスタイルを提案するライフスタイル型新ショップ『シェアパーク (SHARE PARK)』の1号店をららぽーとTOKYO-BAYにオープンいたしました。

『シェアパーク』は、“かけがえのない、ありふれた日々”をテーマとし、30代後半の大人向け、レディース、メンズ、キッズ、雑貨、ヘルス&ビューティー、カフェなどを展開する新ブランドです。

レディースでは、きちんとした表情で着心地の良さを体感できる素材としてジャージーを中心素材に、イタリア製の生地なども多用し、質にこだわった商品を展開。メンズでは、フレンチ&プレッピーテイストの商品を取り揃えております。

店舗内中央に設置した「シェアパークカフェ」は、季節の野菜や果物を使用したスムージーやグラノーラを提供し、買物中に一休みする居心地の良い場所をお客様に提供いたします。

約100坪のショップ作りにあたり、アートディレクターやフードプロデューサーがそれぞれ協業することで、品があり質の高い“大人の空気感”を演出いたしました。

オープン当初より、カップルやお子様連れの多くの女性が来店し、好調に推移しております。

オンワードグループのモノづくりのノウハウを活かし、都市型商業施設を中心に売上拡大をはかってまいります。



「シェアパークカフェ」

『JOSEPH』2014年秋冬ロンドンコレクションに初参加

ロンドンのジョゼフLTD.は2014年2月、ロンドンの旗艦店である「JOSEPH 77フルハムロード店」のオープン25周年を機に、2014年秋冬ロンドンコレクションに初参加いたしました。ファッションショーは、ロンドンハイドパーク内のサーペンタイン・ギャラリーで開催されました。ストリートスタイルと文化的中心地であるウェストエンドのシックなテイストの融合、スケーターファッションと高級紳士服の中心街であるサビルロースタイルの融合、テディーボーイズ（不良少年）とモッズ、ロッカーの融合といった、ロンドンの普遍的なスタイルをテーマにした36ルックスの作品を発表いたしました。また、このコレクションでは、ニット、テーラリング、皮革の3つの組み合わせに焦点を当てるとともに、様々な職人の技術を通し、より良いパターン、ストラクチャー、素材の追求に尽力いたしました。

会場には、欧米の有力百貨店や専門店のバイヤー、ジャーナリストを中心に世界中のファッション関係者約300名を招待し、当日は立ち見が出るなど、大盛況の内に終わりました。

グローバルブランドとしての認知度を高め、さらなる強化をはかってまいります。



「ジョゼフ」
2014年秋冬コレクション



2014年3月 バスストップ株式会社

東京・青山に新たな発信基地 『ヴィア バス ストップ 青山店』をオープン

セレクトショップ事業拡大の一環として、東京・青山に新旗艦店「ヴィア バス ストップ 青山店」をオープンいたしました。

新旗艦店では、ファッションの発祥の地である青山で原点に立ち返り、ファッションを志向する大人に向けて、バッグ・ジュエリー・シューズなどの雑貨と『ジル・サンダー (JIL SANDER)』、『ヴァレンティノ (VALENTINO)』などのハイエンドなアパレルを中心に展開してまいります。

店舗は2層構造で、木目を基調とした落ち着いた雰囲気の中、商品の陳列を極力少なくし、空間と商品の両方を楽しめる設計になっております。



「ヴィア バス ストップ」青山店

2014年3月 株式会社オンワード樫山

『ボンベイダック』世界初の直営店を くずはモールにオープン

『ボンベイダック (bombay duck)』の世界初となる直営店を大阪・枚方市のKUZUHA MALLにオープンいたしました。『ボンベイダック』は、“毎日を少しでも輝かせる商品”をコンセプトに1993年にロンドンで誕生したギフトブランドです。1,600通りにカスタマイズできるキーホルダーが人気商品で、現在世界中のセレブリティから愛されております。

くずはモール店は、ブランドカラーのピンクを基調に、ロンドンのスイーツショップをイメージした可愛い内装が特徴で、様々なライフシーンに向けたギフト商品を多数展開してまいります。



「ボンベイダック」くずはモール店

環境
コンセプト



環境経営への取り組み

環境活動を経営施策のひとつに掲げ、地球と人々の共生をめざしたチャレンジを続けております。

オンワード・リユースパーク

環境経営への取り組み

「オンワード・リユースパーク」が東京・吉祥寺にオープン



「オンワード・リユースパーク」

株式会社オンワードホールディングスは、オンワードグループが取り組む様々な環境・社会貢献活動を生活者にダイレクトに伝える発信拠点として、また、「オンワード・グリーン・キャンペーン」を通じてお引き取りしたオンワードブランドの一部をチャリティー価格でご提供し、その収益を環境・社会貢献活動に還元する業界初の店舗として、2014年3月に「オンワード・リユースパーク」を東京・吉祥寺にオープンいたしました。

「オンワード・リユースパーク」は、緑が溢れ人と

自然が共生する街であると同時に、個性的な生活文化の発信拠点でもある吉祥寺に出店。同店舗はJ R吉祥寺駅に程近い路面店で、3つのフロアから構成され約380㎡の面積を有しております。各フロアでは、レディース、メンズ、キッズ、服飾雑貨のリユース商品を取り揃えて、すべてチャリティー価格にてご提供し、店舗の収益はすべて当社の環境・社会貢献活動に活用する方針となっております。また、店内のハンガー、椅子、レジカウンター、文房具などは高知県の間伐材を使用し、古米を原料としたショッピングバッグを使用するなど環境に優しい店舗となっております。

今後もアパレル企業としての強みを活かしながら、衣類の循環システムの構築をめざしてまいります。



店舗の内観

連結貸借対照表

(百万円)

| | 前期 2013年2月28日現在 | 当期 2014年2月28日現在 |
|-----------------|--------------------|--------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | 100,321 | 110,349 |
| 現金及び預金 | 24,677 | 27,375 |
| 受取手形及び売掛金 | 25,863 | 28,250 |
| 商品及び製品 | 29,226 | 34,365 |
| 原材料及び貯蔵品 | 3,470 | 4,645 |
| 仕掛品 | 1,780 | 1,668 |
| 繰延税金資産 | 7,931 | 5,108 |
| その他の流動資産 | 7,823 | 9,568 |
| 貸倒引当金 | △452 | △635 |
| 固定資産 | 186,458 | 203,081 |
| 有形固定資産 | 86,861 | 102,878 |
| 建物及び構築物 | 25,680 | 27,843 |
| 機械装置及び運搬具 | 435 | 469 |
| 工具器具備品 | 4,668 | 5,251 |
| 土地 | 50,061 | 56,322 |
| その他の有形固定資産 | 6,016 | 12,991 |
| 無形固定資産 | 35,457 | 34,276 |
| ソフトウェア | 1,102 | 998 |
| のれん | 32,769 | 29,740 |
| その他の無形固定資産 | 1,585 | 3,536 |
| 投資その他の資産 | 64,138 | 65,926 |
| 投資有価証券 | 42,730 | 49,161 |
| 長期貸付金 | 5,275 | 5,446 |
| 長期前払費用 | 1,212 | 1,182 |
| 繰延税金資産 | 3,600 | 3,079 |
| 差入保証金 | 8,809 | 8,916 |
| その他の投資 | 5,052 | 1,111 |
| 貸倒引当金 | △2,541 | △2,971 |
| 資産合計 | 286,779 | 313,430 |

(百万円)

| | 前期 2013年2月28日現在 | 当期 2014年2月28日現在 |
|--------------------|--------------------|--------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | 100,740 | 101,009 |
| 支払手形及び買掛金 | 33,512 | 38,305 |
| 短期借入金 | 28,614 | 41,824 |
| 1年内返済予定長期借入金 | 18,967 | 3,132 |
| 1年内償還予定社債 | 163 | 100 |
| 未払金 | 3,022 | 3,241 |
| 未払費用 | 6,154 | 6,771 |
| 未払法人税等 | 4,829 | 955 |
| 未払消費税等 | 1,050 | 625 |
| 賞与引当金 | 1,289 | 1,286 |
| 役員賞与引当金 | 252 | 186 |
| 返品調整引当金 | 528 | 496 |
| ポイント引当金 | 249 | 264 |
| その他の流動負債 | 2,105 | 3,819 |
| 固定負債 | 20,666 | 37,391 |
| 社債 | 250 | 150 |
| 長期借入金 | 1,323 | 13,901 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 3,966 | 3,966 |
| 退職給付引当金 | 3,058 | 3,420 |
| 役員退職金引当金 | 152 | 136 |
| 預り保証金 | 1,242 | 1,287 |
| その他の固定負債 | 10,673 | 14,528 |
| 負債合計 | 121,407 | 138,401 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | 177,141 | 178,077 |
| 資本金 | 30,079 | 30,079 |
| 資本剰余金 | 50,043 | 50,043 |
| 利益剰余金 | 120,164 | 121,007 |
| 自己株式 | △23,146 | △23,052 |
| その他の包括利益累計額 | △13,420 | △4,981 |
| その他有価証券評価差額金 | 1,531 | 5,004 |
| 繰延ヘッジ損益 | 34 | △33 |
| 土地再評価差額金 | △12,502 | △12,502 |
| 為替換算調整勘定 | △2,483 | 2,550 |
| 新株予約権 | 724 | 823 |
| 少数株主持分 | 926 | 1,109 |
| 純資産合計 | 165,372 | 175,028 |
| 負債及び純資産合計 | 286,779 | 313,430 |

連結損益計算書

(百万円)

| | 前期 | 当期 |
|-----------------------|------------------------------|------------------------------|
| | 2012年3月 1日から 2013年2月28日まで | 2013年3月 1日から 2014年2月28日まで |
| 売上高 | 258,369 | 279,073 |
| 売上原価 | 133,878 | 149,113 |
| 売上総利益 | 124,490 | 129,959 |
| 販売費及び一般管理費 | 113,298 | 120,537 |
| 営業利益 | 11,192 | 9,422 |
| 営業外収益 | 3,726 | 4,209 |
| 営業外費用 | 1,514 | 1,420 |
| 経常利益 | 13,405 | 12,211 |
| 特別利益 | 1,967 | 1,129 |
| 特別損失 | 7,623 | 3,866 |
| 税金等調整前当期純利益 | 7,748 | 9,474 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 7,398 | 3,111 |
| 法人税等調整額 | △4,209 | 1,670 |
| 少数株主損益調整前当期純利益 | 4,560 | 4,693 |
| 少数株主利益 | 56 | 34 |
| 当期純利益 | 4,503 | 4,658 |

連結株主資本等変動計算書 (2013年3月1日から2014年2月28日まで)

(百万円)

| | 株主資本 | | | | | その他の包括利益累計額 | | | | | 新株 予約権 | 少数株主 持分 | 純資産 合計 |
|-------------------------|--------|--------|---------|---------|------------|------------------|-------------|--------------|--------------|-------------------|-----------|------------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本 合計 | その他有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ 損益 | 土地再評価 差額金 | 為替換算 調整勘定 | その他の包括利益 累計額合計 | | | |
| 当期首残高 | 30,079 | 50,043 | 120,164 | △23,146 | 177,141 | 1,531 | 34 | △12,502 | △2,483 | △13,420 | 724 | 926 | 165,372 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △3,765 | | △3,765 | | | | | | | | △3,765 |
| 当期純利益 | | | 4,658 | | 4,658 | | | | | | | | 4,658 |
| 自己株式の取得 | | | | △7 | △7 | | | | | | | | △7 |
| 自己株式の処分 | | | △51 | 100 | 49 | | | | | | | | 49 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | | | | | 3,472 | △67 | — | 5,034 | 8,439 | 99 | 182 | 8,720 |
| 当期変動額合計 | — | — | 842 | 93 | 936 | 3,472 | △67 | — | 5,034 | 8,439 | 99 | 182 | 9,656 |
| 当期末残高 | 30,079 | 50,043 | 121,007 | △23,052 | 178,077 | 5,004 | △33 | △12,502 | 2,550 | △4,981 | 823 | 1,109 | 175,028 |

会社の概要 (2014年2月28日現在)

| | |
|--------|--|
| 社名 | 株式会社 オンワードホールディングス ONWARD HOLDINGS CO., LTD. |
| 設立 | 昭和22年9月4日 |
| 資本金 | 300億79百万円 |
| 事業内容 | 純粋持株会社としてのアパレル、サービス、リゾート関連事業を営む傘下関係会社の経営管理およびそれに附帯する業務 |
| 従業員数 | 36名 (連結従業員数: 5,224名) |
| 所在地 | 東京都中央区京橋一丁目7番1号 (注) 本社社屋建替のため、2012年5月7日付にて、本社所在地を上記住所へ仮移転いたしました。 |
| 主要関係会社 | 株式会社オンワード樺山 オンワード商事株式会社 チャコット株式会社 株式会社クリエイティブヨーコ 株式会社アイランド 株式会社バース・アソシエーション バスストップ株式会社 アクロストランスポート株式会社 株式会社オンワードクリエイティブセンター 株式会社ブックレット 株式会社オンワードライフデザインネットワーク 株式会社オーアンドケー ジョゼフLTD. オンワードラグジュアリーグループS.P.A. シルサンダーイタリアS.P.A. ジェイプレスINC. 恩瓦徳時尚貿易 (中国) 有限公司 オンワードピーチリゾートグアムINC. |

取締役および監査役 (2014年5月22日現在)

| | |
|------------|-------|
| 代表取締役会長兼社長 | 廣内 武 |
| 専務取締役 | 吉沢正明 |
| 取締役 | 馬場昭典 |
| 取締役 | 山田博明 |
| 取締役 | 保元道宣 |
| 取締役 | 本庄八郎 |
| 取締役 | 中村嘉秀 |
| 常勤監査役 | 青山 仁 |
| 常勤監査役 | 玉井研一郎 |
| 監査役 | 矢部丈太郎 |
| 監査役 | 大橋一章 |

- (注) 1. 取締役 本庄八郎、中村嘉秀の両氏は、社外取締役です。
 2. 監査役 矢部丈太郎、大橋一章の両氏は、社外監査役です。
 3. 取締役 馬場昭典氏は、グループの中核事業会社である株式会社オンワード樺山の代表取締役社長執行役員を兼任しております。
 4. 取締役 山田博明氏は、グループの中核事業会社である株式会社オンワード樺山の取締役副社長執行役員を兼任しております。

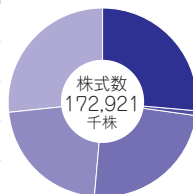
株式の状況(2014年2月28日現在)

| | |
|----------|--------------|
| 発行可能株式総数 | 400,000,000株 |
| 発行済株式の総数 | 172,921,669株 |
| 株主数 | 12,386名 |

(注)発行済株式の総数には、自己株式15,988千株が含まれております。

所有者別株式分布状況

| | | |
|--------|----------|-------|
| 金融機関 | 45,893千株 | 26.5% |
| 証券会社 | 1,521 | 0.9 |
| その他の法人 | 41,534 | 24.0 |
| 外国法人等 | 38,294 | 22.2 |
| 個人・その他 | 45,679 | 26.4 |



(注)個人・その他には、自己株式が含まれております。

大株主(上位10社)

| 株主名 | 持株数 | 持株比率 |
|------------------------------------|---------|------|
| 公益財団法人榎山奨学財団 | 8,710千株 | 5.5% |
| 日本生命保険相互会社 | 5,727 | 3.6 |
| 株式会社三越伊勢丹 | 5,001 | 3.1 |
| ノザン・トラスト・カンパニー(イブイブ)・アカウト・ノ・ドゥ・ティエ | 4,228 | 2.6 |
| 第一生命保険株式会社 | 4,200 | 2.6 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 4,168 | 2.6 |
| オンワードホールディングス取引先持株会 | 3,730 | 2.3 |
| ジャパン・リ・フィデリティ | 3,586 | 2.2 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 3,448 | 2.1 |
| 株式会社丸井グループ | 3,417 | 2.1 |

(注) 1. 当社は自己株式15,988千株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。

2. 持株比率は、自己株式15,988千株を控除して計算しております。

株主メモ

| | | | |
|-------------|---------------------------|---------|---|
| 事業年度 | 毎年3月1日から翌年2月末日まで | 上場証券取引所 | 東京・名古屋証券取引所 市場第1部 |
| 基準日 | 定時株主総会 2月末日 期末配当金 2月末日 | 公告の方法 | 電子公告の方法により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 |
| 定時株主総会 | 毎年5月中 | 公告掲載URL | http://www.onward-hd.co.jp/ |
| 株主名簿管理人 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 | 同連絡先 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料) |
| 特別口座の口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 | | |



当冊子についてのお問い合わせ先

株式会社 オンワードホールディングス

〒104-8329 東京都中央区京橋1-7-1

TEL.03-4512-1020



この報告書は環境に配慮した
植物油インキを使用しています。